(1) スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展
(2) スポーツの効果的な学習の仕方
(3) 豊かなスポーツライフの設計の仕方
(4) スポーツの多様な指導法と健康・安全
(5) スポーツの企画と運営

3　内容の取扱い

(1) 〔指導項目〕の(1)から(5)までの各項目とも扱うものとする。
(2) 指導に当たっては，「スポーツ概論」の学習成果が「スポーツⅠ」，「スポーツⅡ」，「スポーツⅢ」，「スポーツⅣ」，「スポーツⅤ」，「スポーツⅥ」及び「スポーツ総合演習」の各科目における学習と密接に関連していることに配慮するものとする。

第２　スポーツⅠ

1　目　標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，主体的，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，健やかな心身の育成に資するとともに，生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 採点競技及び測定競技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに，技能を身に付ける。
(2) 採点競技及び測定競技における自他や社会の課題を発見し，思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
(3) 採点競技及び測定競技の学習に主体的に取り組むとともに，公正，協力，責任，参画，共生などに対する意欲を高め，健康・安全を確保して，生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。

2　内　容

１に示す資質・能力を育成するため，次の〔指導項目〕を指導する。

〔指導項目〕

(1) 採点競技への多様な関わり方
(2) 測定競技への多様な関わり方

3　内容の取扱い

(1) 〔指導項目〕の(1)又は(2)のいずれかを選択して扱うことができる。
(2) 〔指導項目〕の(1)については，体操競技を，(2)については，陸上競技，水泳競技の中から適宜取り上げるものとし，スキー，スケート等についても，学校や地域の実態に応じて扱うことができる。

第３　スポーツⅡ

1　目　標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，主体的，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，健やかな心身の育成に資するとともに，生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 球技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに，技能を身に付ける。
(2) 球技における自他や社会の課題を発見し，思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
(3) 球技の学習に主体的に取り組むとともに，公正，協力，責任，参画，共生などに対する意欲を高め，健康・安全を確保して，生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。

2　内　容

１に示す資質・能力を育成するため，次の〔指導項目〕を指導する。

〔指導項目〕

(1) ゴール型球技への多様な関わり方
(2) ネット型球技への多様な関わり方
(3) ベースボール型球技への多様な関わり方
(4) ターゲット型球技への多様な関わり方

3　内容の取扱い

(1) 〔指導項目〕の(1)から(4)までの中から一つ以上を選択して扱うことができる。
(2) 〔指導項目〕の(1)については，バスケットボール，ハンドボール，サッカー，ラグビーの中から，(2)については，バレーボール，卓球，テニス，バドミントンの中から，(3)については，ソフトボール，野球の中から，(4)については，ゴルフを適宜取り上げるものとし，その他の球技についても，学校や地域の実態に応じて扱うことができる。

第４　スポーツⅢ

1　目　標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，主体的，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，健やかな心身の